

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 Gd-EOB-DTPA 造影肝 MRI 動脈相における画質低下要因を定量的に明らかにするためのコンピュータシミュレーションを用いた後ろ向き観察研究
	研究の対象 2019年10月～2020年3月に山梨大学医学部附属病院で肝臓造影MRI検査を受けられた方 60名
	研究の目的 肝臓造影MRI検査は肝臓の病気を調べる上で非常に役立つ検査の1つです。一方で、肝臓造影MRI検査では動脈相と呼ばれる診断に大切な画像を撮像する際に上手くいかない患者さんが一定数いることが分かっています。 この研究では実際に肝臓造影MRI検査を受けられた方の動脈相の画像や、撮像中に腹部がどの様に動いているかといったデータといったデータを集め、コンピュータシミュレーションと組み合わせることで、動脈相の撮像が上手くいかないメカニズムを調査します。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2024年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、各機関の研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、病歴、MRI画像 等

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名 浜松医科大学 市川新太郎 山梨大学 森阪裕之</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 放射線診断学講座 市川新太郎</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線診断学講座 担当者： 市川 新太郎 TEL： 053-435-2242 E-mail： shintaro@hama-med.ac.jp</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部放射線診断学講座

部署名： 放射線医学講座

担当者： 森阪裕之

TEL： 055-273-9579

E-mail： morisaka@yamanashi.ac.jp